

平成25年10月25日

各位

一般社団法人フォレストック協会

理事長 石黒 路明

「小田急 群馬の杜」のフォレストック認定取消について

当協会では、平成25年9月20日に開催されました理事会におきまして、平成25年10月25日をもって小田急電鉄株式会社（以下、「小田急電鉄」）様が管理されている「小田急 群馬の杜」に対するフォレストック認定の認定を取消す旨の決定をいたしましたのでお知らせいたします。

当該認定森林に関しましては、7月8日付にて、山火事による主伐の実施および第三者への認定対象森林所有権の移転予定に関する報告を小田急電鉄様から受領したことに伴う措置として、当該認定森林に関するCO2吸収量クレジットの販売を一時停止しておりました。

以降、上記報告事由についての確認手続きを行ってまいりましたが、このたび認定対象森林所有権の移転が決定したとのご報告を戴きました。

このたびの認定対象森林の譲渡に関しましては、当該森林所在地と同地域の地元企業が、同社による当該森林の維持管理の継続に加え、同森林の一部を活用した地元地域への貢献を図りたいとの思いに基づく強い購入要請を受け、当協会との事前協議も経たうえで当該森林を売却することを決定されました。

当該森林に関し小田急電鉄様が取得しておりましたフォレストック認定につきましては、新たに当該森林の所有管理者となる地元企業における同認定承継の意思決定に相当期間の時間が必要であり、フォレストック認定制度において定める期間内に継承手続きを行うことが困難であるとの事項に基づき、小田急電鉄様より認定取下げ願いを受領しました。

当該認定取下げ願いに基づき当協会の理事会において審議を行い、フォレストック認定制度規定集の各規定に従い、認定取消を決定いたしました。

なお、当該森林の所有管理者となる予定の地元企業からは、今後新たにフォレストック認定の取得を検討されると伺っております。

また、当該認定対象森林においては、認定CO2吸収量クレジットの購入者に対する認定取消を起因とする消失補填措置等は発生致しません。また、現在、CO2吸収量クレジットの販売を停止しており、今後も認定取消により販売されることがないことを念のためお知らせいたします。

以上